イスラ ムにおける教 （中）： 知の探求

：

明:クルア ンにおいて 示された最初の言 から、教 と教育の は始まったのです。

目: 事イスラ ムの 概要

より: ア イシャ ステイシ

日09 Mar 2015

集日 09 Mar 2015

イスラ ムは、教 と深く わっている宗教です。クルア ンが 示されたときの最初の言 は「イクラ（ め 学べ 理解せよ）」でした。マッカ郊外の洞窟で、天使ガブリエルは 言者ムハンマドの胸を め付け、彼が むよう要求しました。 み きのできない 言者（神の慈悲と祝福あれ）は、こう答えました。「私は むことができません！」

***“??????????????

ムスリムは、クルア ンの言 を神の言 そのものであると信じており、それを保持することは最も重要な 心事でした。イスラ ムの最初期から、 言者の教友たちはクルア ンの言を き留め始めていました。そのために 皮、 物の革、さらには石なども用いられました。これは教 の新たな 代に寄与したのです。

初期ムスリムの多くはマッカ社会において地位や 力がなく、あるいは奴 で 困にあえいでいました。イスラ ムは彼らが平等と敬意を ち取る 会を与えました。 言者ムハンマドは、彼の追 者たちが良い教育を受け、教 があれば、彼の新たな国家は存 し、 展するであろうと 明にも理解していました。

マッカの抑 者たちとの最初の 争であるバドルの いにおいて、ムスリム は70名の捕 を得ました。 言者ムハンマドは、捕 たちの大半が み きができたことを知っていたため、ムスリムに み きを教えることができた10人の捕 を解放しています。

新ムスリムたちは、それぞれの人生の中でクルア ンの教えを 践する重要性を理解し始めました。その当 は 在と同 に、信仰者が周りの世界を 回し、 造の について熟考し、 造主の 大さを理解するには教 が必要でした。信仰者たちは、クルア ンを んで神と 密になろうと心がけます。彼らは知を求めて自らの信仰を 化させます。彼らは真の服 と 信によって神を崇 するため、そうした知 を 践に移すのです。

“??”??????22?54?

ムスリム学者たちによって 心の注意と共に、念入りに された 言者ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）の言行 において、彼は追 者たちが知[1]の探求をするよう激励していたことが 承されています。人が知 を求めて道を むのであれば、神はその人物のために への道を容易なものにする[2]と彼は述べています。また彼は、知 とは死 も く3つの善行のうちの1つ[3]であるということも述べています。

人 には と知性があります。私たちにはまた理性の力、そして知 を受け入れるか拒 するかの自由意志もあります。神は知 を得るための道具とともに人 を 造されました。かれ

は人 の父アダムに、あらゆるものの名前を教えました。アダムには言 能力、またいかに知 を 用すべきか、そして 画を立てて 断し、目的を 成する能力が与えられたのです。私たちアダムの子 は、地上に繁 し、最善の方法で神を崇 することのできるよう、それらの能力を受け いだのです。

“?????????????????????”???????2?31?

“???”????????16?78?

イスラ ムにおいては、知 の探求が重要 されます。 言者ムハンマドは、その信徒たちに勉 会に参加するよう激励し、またクルア ンの教 を周 部族や 方の 都市へ派遣しています。彼は信徒たちと座り、イスラ ムの基本を教え、彼らの朗 するクルア ンを慎重に きつつ、たびたび を流したものでした。 言者ムハンマドは、クルア ンを学んだ に他者に教える者が、彼の信徒たちの中でも最善の者であると述べていました[4]。

初期のムスリムたちは、クルア ンやイスラ ム学を学べる学校を 立しました。当初、イスラ ムは迫害の恐れから秘密 に 践されており、アルカムという人物の家でイスラ ム知が 播されていました。21世 の 在も、最初のイスラ ム学校を 念し、ムスリム世界の各地ではダ ルル＝アルカム（アルカムの家）という名の学校が多々あるのです。

イスラ ムは知 、教育、教 、そして知的探求を の高いものとみなします。イスラ ムの 史を通して、学校や大学、 などの 立は数え切れません。ムスリムたちは教育 は 立させ、カリキュラムを 定し、文学や芸 を追求し、知の探求をさらなる高みに引き上げました。

第3部では教育 、そして学校や教育センタ の 立について ていきます。

脚注：

1

この 事全体における知 とは、有益な知 のことを指します。つまり、人に神と 造の 大さを知らせ、理解させる知 の
。

2 サヒ フ ブハ リ

3 サヒ フ ムスリム

4 サヒ フ ムスリム

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/2825

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。